

令和2年度 湖西市防災会議 議事録

- 日 時 令和3年1月27日(水) 午前10時00分から午前11時10分まで
- 会 場 湖西市健康福祉センター 3階 研修室
- 出席者 会長及び委員 計21名のうち21名
- 傍聴者 中日新聞社
- 議 題
 - ・令和2年度 湖西市地域防災計画修正
 - ・令和2年度 防災対策事業の概要について
 - ・意見交換

(司会：危機管理課長)

定刻となりましたので、ただいまから、令和2年度湖西市防災会議を開催いたします。

本日は大変ご多忙の折、湖西市防災会議にご出席いただき、誠にありがとうございます。私は、本日の進行を務めさせていただきます。危機管理課長の長田です。よろしくお願いいたします。

会議に入ります前に、事務局から申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が拡大している中ではありますが、防災会議を執り行う運びとなりました。迅速な進行に努めますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

はじめに、湖西市防災会議会長であります、影山剛士湖西市長から挨拶申し上げます。

(市長挨拶)

改めましておはようございます。湖西市長の影山剛士です。

今日はお忙しい中、また新型コロナウイルスの中ではありますが、ご出席いただきまして、ありがとうございます。

昨年は書面での開催となりましたので、初めての方もいらっしゃると思いますがどうかよろしく願いいたします。

世の中はまだ、新型コロナウイルスが収まらずに、緊急事態宣言等が発令されている中で、幸い湖西市では現時点でクラスターは発生しておりませんが、合計で59名の陽性患者が感染が公表されております。

しかしながら、昨日はお隣の豊橋市で、一日で49件の感染者とクラスター2件の発生が公表されました。どこで、クラスターが起こってもおかしくない状況であります。我々も注意喚起を同報無線等で行わせていただいておりますけれども、何よりも、一人ひとりの慎重な行動や基本的な消毒・手洗い、密を避けて、大人数での会食等は今は控えていくことが何よりも大事だと思っております。ぜひ、改めて一人ひとりの慎重な行動をお願いします。

そのような中、シトラスリボンという新型コロナウイルスに感染された方々への偏見や誹謗中傷をなくそうと啓発活動をおこなっております。こちらは、湖西地区の更生保護女性会の皆様をはじめ、関係者の皆様が手作りで作成しております。市役所や

体育館、市内の道の駅など、皆様が利用する施設に置かせていただいております。本日もある程度ご用意しておりますので、ご入り用であればお持ちいただいて、地域や職場などでも噂などの誹謗中傷がなくなるような啓発活動にご協力をいただければと思います。

また、今日の防災会議では、新たな新型コロナウイルス感染症を含めた変更のご報告・ご協議いただきますけれども、新型コロナ対策として、避難所でのパーテーション間仕切りの設置を含めて、新しい生活様式での防災対策が必要となってきます。また、県・浜松土木事務所等の関係者みなさんのご協力で命山や、津波避難タワーといったものの進捗をしておりますので、そういった情報も含めて、ご議論いただければと思います。

改めて、様々な新しい生活様式や新型コロナウイルスが日々動いている中ではありますけれども、湖西市としても今、報道されているようなワクチン接種につきましても、浜名医師会さんはじめ地元の医師会等のご協力のもとで、準備をすすめていただいております。改めて国から詳細な通知が来次第、市民の皆様には接種の会場などの通知をさせていただければと思っております。一刻も早く新型コロナウイルス感染症が落ち着いて、皆様が安心して暮らせる日を一緒につくっていったらと思っております。

それでは、今日様々なご審議をいただくかと思っておりますが、どうかよろしく願いいたします。以上です。

(司会：危機管理課長)

ありがとうございました。

本来でございましたら、ここで委員の皆様をご紹介させていただくところですが、会議を迅速に進めさせていただくため、お配りした出席一覧表に代えさせていただきます。ご了承をお願いします。

なお、審議終了後の意見交換用の資料につきまして、各席に配布させていただいております。

また、事前に送付させていただいております、湖西市地域防災計画の修正の資料をお持ちいただいておりますでしょうか。もし、お持ちいただいていない方がおられましたら、お申し出ください。

【次第3 審議事項】

それでは、ただいまから会議に入ります。本会議の議長は湖西市防災会議条例第3条の規約により、防災会議 会長が当たることとなっております。

これからの進行につきましては、影山会長にお願いいたします。よろしくお願いいたします。

(議長：市長)

しばらくの間、議長を努めさせていただきますので、円滑な議事進行にどうかご協力をお願いいたします。

それでは、会議に入らせていただきます。今回、第1号議案「湖西市地域防災計画」の修正案につきまして、ご審議をいただければと思います。

今回の修正点は主に法律の改正や過去の大規模な災害を教訓に伴う修正となっております。簡単に事務局の方から説明をお願いします。

(事務局)

<修正案についての概要説明>

(議長：市長)

ありがとうございました。それでは、委員の皆様からご意見やご質問等をいただければと思います。どなたからでも結構ですのでご発言をお願いします。

(委員：静岡県西部地域局副局長)

静岡県の西部地域局でございます。県の方でも毎年地域防災計画の修正をしております。今回、事前に湖西市の方から、湖西市地域防災計画の修正について、私どもに照会がありまして、県の防災計画との整合という点で確認をさせていただきました。県の防災計画の修正点を十分考慮していただいて、修正していただいておりますので、湖西市地域防災計画については県の防災計画と整合がとれているということを確認させていただいておりますことをご報告させていただきます。以上でございます。

(議長：市長)

ありがとうございます。ほかにいかがでしょうか。

(委員：中部電力パワーグリッド株式会社)

中部電力パワーグリッド株式会社 新居サービスステーションでございます。よろしくお願いいたします。2点ほど質問をさせていただきます。

まず一つめは共通19に記載されております、電気事業者の5の情報伝達手段及び通信システムですけれども、電気事業者のところにございます「停電時にインターネット等を使

用できない被災者に対する被害情報等伝達に係る体制の整備を行う」という言葉がありますけれども、湖西市はどのようなイメージをお考え、お持ちなのか伺います。私どもは災害復旧になりますと、停電復旧を行うこととなりますけれども、1分1秒でも早く電気をお繋ぎすることに努めておりますが、電気復旧以外のイメージをお考えでしたらお教えいただきたいと思っております。

(事務局)

では、回答をさせていただきます。停電時にインターネットを使用できない被災者に対する情報体制の整備という点ですが、皆様スマートフォンやパソコン等をおもちかと思っております。ご自宅のパソコン等はなかなか停電時は使えないかと思っておりますが、スマートフォンにつきましては、一昨年台風24号の教訓といたしまして、停電に備えるためにスマートフォンであれば、モバイルバッテリーなどの電源の確保をしていただくように周知しております。こちらの周知につきましては、引き続きさせていただきます。

市の方の情報伝達といたしましては、同報無線がございます。同報無線につきましては、非常用電源も備えておりますので、停電後すぐに使えなくなるということはありませんので、同報無線を用いての情報伝達を考えております。市役所の防災センター等におきましても非常用発電機がございます。

登録していただいた皆様には届かないものになるのですが、防災ほっとメールというものも配信しております。市では、このような情報伝達をすすめております。

電気事業者様におかれましては、引き続き迅速な復旧をお願いしたく思います。

(議長：市長)

少し補足ですけれども、一昨年台風24号の時に中部電力とやりとりをさせていただきました。市の方としては、今伝えたような台風がおきましたら、前回の停電時にも行いましたが、スマートフォンなどの充電スペースも設置していきます。これを踏まえて、今回の新型コロナウイルスの際もそうですが、同報無線はインターネット等が使えない方に声が届くということと、広報車につきましては、現在ですとどちらかと交通安全のため、青パトにて地域の皆様にお世話になっております。現実的には、そういったものをインターネット等が繋がらない際に使用していただけたらと思っております。市内全域にいきわたることは難しいかと思っておりますが、停電地域などを重点的に情報を提供できたらと思っております。

まずは、停電しないことがもちろん一番ですけれども、停電をしない予防・備えとそれに対する啓発を行っていききたいと思っております。

(委員：中部電力パワーグリッド株式会社)

わかりました。私ども停電の際には、広報車でみなさんに停電のお知らせを行えますので、ご紹介させていただきます。広報車を使用したいというお話であれば、ご協力で

できればと思っております。

もう一点よろしいでしょうか。地震の15に記載されております、第12節の防災関係機関等の講ずる生活及び安全確保等の措置について、注意情報発表時と警戒宣言発令時のこの二つでございます。私どもの会社は分社化しまして、中部電力株式会社が浜岡電子力発電の業務を担っているところになります。中部電力株式会社浜松営業所浜松電力センターにつきましては、中部電力パワーグリッド株式会社が設置されているため、区分の部分の修正をさせていただきたいと思っております。また、内容の浜岡電子力発電所の部分に記載されているような、働きができるのかどうか、今日の会議にお答えできるようにしたかったのですが、間に合わなかったものですから、私どもの方で確認をしたものを後日報告させていただければと思います。

(議長：市長)

文言の修正につきましては、実務に合わせた修正をお願いします。

(事務局)

また、協議をさせていただいて、修正の方に加えさせていただければと思います。お願いします。こちらの件につきまして、中部電力パワーグリッド株式会社からご提案いただいた内容にて、ご審議・ご了承いただいたということで、修正したものを計画に反映させたいと思いますが、よろしいでしょうか。

《異議なし》

(議長：市長)

それでは、ほかにはよろしいでしょうか。

【発言なし】

(議長：市長)

ほかにご意見・ご質問が無いようでしたら、承認事案となっておりますので、承認していただいたということでよろしいでしょうか。

「異議なし」

それでは、(異議なし)と認めさせていただきます。ご承認ありがとうございます。審議事項はこの1点でございますので、議長の任を解かせていただきまして事務局にお返ししたいと思います。

(司会：危機管理課長)

ご審議ありがとうございました。では、引き続き、意見交換に移らせていただきます。進行につきましては、引き続き、市長をお願いします。

【次第4 事業説明・意見交換】

(進行：市長)

先ほどは円滑な議事進行にご協力ありがとうございました。先ほど言おうと思ってたんですけども、新しい生活様式などで、湖西市としても、新しい災害協定ですとか、来月実施予定ですけども包括連携協定を予定しております。現在、よく言われております粉ミルクから液体ミルクの供給に関しても、包括連携に入れ込んでおります。計画の文言もそうですが、少しでも実態が伴い充実できるよう、現在進行形ですすめておりますので、ご報告をさせていただきます。

まずは、防災対策事業のご説明ですね、こちらは事務局の方から説明をお願いします。

<湖西市防災対策事業について説明>

(進行：市長)

ありがとうございました。事務局から説明しました防災対策、また、新型コロナ対策等についても新しい試みをさせていただいております。

防災対策事業、直近の新型コロナ対応等につきまして、ご意見・ご質問等ありましたら自由にご意見いただければと思います。どなたからでも結構です。よろしく願いいたします。

(委員：静岡県西部地域局副局长)

静岡県の西部地域局でございます。皆様のお手元に資料をお配りしておりますけれども、「1月22日現在の警戒レベル5（特別警戒）」といった資料をお配りしております。こちらについて少し説明させていただきます。静岡県では県内の新型コロナウイルス感染状況を医療機関の状況等から警戒レベルということで毎週金曜日に発表をしております。お配りした資料につきましては、県のホームページで公表している1月22日発表の最新のものを印刷してまいりました。現在は警戒レベル5ということでございます。県のホームページで毎週金曜日に更新しておりますので、皆様の方でも、参考にしていただければと思います。私ども西部地域局では、このような会議、研修等をお借りして、新型コロナの周知・警戒をお願いしているところでございます。皆様十分に対策もしていただいていることとは思いますが、周囲の皆様への情報提供も含めてこのような資料を活用していただければと思います。本日はお時間をい

いただき、ありがとうございました。以上になります。

(進行：市長)

ありがとうございます。毎週ご報告いただいております。県からも随時情報発信をいただいております。1ページの8項目の中の5項目につきまして、同居家族以外との会食は行わないといった表現の修正をいただいております。ありがとうございます。飲食業界の方からは、県に対しクレームが言ったと聞いております。湖西市の飲食店の方からもご意見いただいておりますので、緊急事態宣言のような法律に基づき、自粛を求める場合には、保障の部分について改めて県にお願いさせていただきます。

もちろん感染予防が第一ですし、経済との両立も図っていかねばいけませんので、ぜひ、みなさんも安全な形で自粛するものもありますけれども様々な形で飲食店を含めサービス事業との両立を図っていかれたらと思います。

ほかにいかがでしょうか。

教育長、学校等の報告はありますか。防災に関わらず、新型コロナウイルス関係はいかがですか。

(委員：教育長)

教育長の渡辺です。まず防災の関係について、少し話をさせていただきます。避難所は特に小中学校が避難所になっておりますが、だいぶ体育館・校舎等の老朽化しておりますので。避難所という観点を踏まえて、今年度は、白須賀中学校の体育館の屋根の雨漏りがないように対策を行っております。もう一つは知波田小学校における教室などですね、校舎等の雨漏りもありましたのでそれをきれいにして、雨漏りをしない対策を講じております。いろいろ万が一に備えて行っているのですが、お金がかかることでありますので、一遍になかなかできませんので、順番に行っていきたいと思っております。

今お話しがありましたけれども、新型コロナウイルスの関係で小中学校の行動範囲も狭まっています。特に防災の関係では、9月の防災訓練あるいは12月の防災訓練では、やはり密になるあるいは地域の方々も心配されているということで、地域によって多少格差はありましたけれども、いままでどおりの活動ができなかったところがあります。ですが、学校の中ではそれらの対策を講じて、いろいろな学習等を行っているところではあります。

あと、学校全般のお話をしますと、やはり今市長からもありましたコロナの関係でだいぶ今年度はイレギュラーなことが多いです。最初始まりが2か月くらい遅れ、夏休みもいつもは1か月半くらいあるのですが、2週間程度ということで、色々な準備をしながら行ってきました。学習内容につきましては、どの学校も休校することなく

すすんでおりますので、おいついてきています。

湖西市のいいところとしては、地域のこどもは地域が育てるといった教育基本計画があります。地域の方々にいろいろ教わりながら、あるいは教えてもらいながら、将来そんなことがあるわけですが、コロナ禍において、外部の方が学校の中に入り、講座を行っていただくということが中々できなかったということもあって、その部分は今年度は少しへこんでいるかなと思っております。

ただですね、地域の方々も非常に注意をしてくださっているおかげで、学校の中でクラスターの発生等はでておりません。休校になった学校も今のところありません。マスク・手洗い・うがいこういったことを周知していただいておりますし、学校でも周知を行っておりますので、感謝をしております。マスク・手洗い・うがいを徹底することは、色々な感染症にいいのだと思っております。例年ですと、インフルエンザで学級閉鎖があるわけですが、今年度がインフルエンザでの学級閉鎖は1クラスもありません。

ですので、そういったマスク・手洗い・うがいを気を付けることは、今後にとっても大切だという風に思っております。これが収まったときには、市民の方々とのふれあいを深めて、とりもどしていききたいなと思っておりますので、またご協力をお願いいたします。以上です。

(進行：市長)

ありがとうございます。2月にはタブレットも1人1台入ると思います。

(委員：教育長)

新しい生活様式ということで、今年度中に小学校1年生から中学校3年生まで1人1台タブレットが入ります。順次各学校にタブレット等を設置しているところであります。学校等の学習方法も変わってくるのだと考えております。

エアコンにつきましては、昨年度全学校に導入しております。この夏2週間しか休みがなかったので、暑い中でも校舎の中でしっかり学習できたと思っております。

また、新たな生活様式の中で学習をすすめていきたいと考えておりますので、ご理解をよろしくお願いいたします。

(進行：市長)

ありがとうございます。市内でのクラスターは学校に限らず、高齢者施設や病院等でも今のところ発生しておりません。公共施設 何よりもひとりひとりの行動が大切となってきますので、そちらのご理解とご協力もお願いいたします。

ほかに防災に限らず、ご意見・ご質問等いかがでしょうか。

(委員：子ども会連合会会長)

こどもが知波田小学校に通っていて、台風で停電になった時に、小学校が避難施設なのに、周りが復旧している中、小学校が停電が長く、家が復旧していても学校が復旧していないことがあった。また、停電の時はトイレを使わないのか、屋外のトイレしか使えなかった。避難場所になったときにたくさんの人がきて、トイレが1か所しか使えないのは、電気がこない状況になるのが不安に思った。そのあたりはどうなっていますか。

(委員：教育長)

基本的に停電になるとトイレは使えません。今、学校は屋上に水をモーターで組み上げています。その組み上げるモーターが動かないとトイレが使えないということで、避難所になった時は学校の中のトイレは使用禁止となります。簡易トイレがそれぞれの防災倉庫にありますので、それらを運動場等に設置して使用していただくため、基本的には使用ができません。以上です。

(事務局)

教育長の補足説明をさせていただきます。平成30年度の台風24号の後に、中部電力 新居サービスステーションと打ち合わせをさせていただき、復旧施設の優先順位について、検討をさせていただきました。小中学校につきましては、避難場所・避難所といった防災機能があり、子どもたちが生活をおこなう場という意味でも平常時でも必要な場所だと位置づけております。このことから、中部電力ともお話をさせていただき、学校の復旧の優先順位は高めに設定をさせていただいております、以上です。

(進行：市長)

ありがとうございます。平成30年度台風24号では、知波田小学校のほかにも小中学校が停電をしており、復旧してもトイレが使えないということもありました。先ほど教育長からも説明がありましたが、組み上げ式で行っておりますので、周りが復旧してもトイレが使えず休校にさせていただいた学校もありましたので、学校について早期に復旧できるよう優先順位を決めて、中部電力さんとも話し合わせていただきました。停電が発生しないことが一番ですけれども、こういった災害の際には、避難所になっている場所については、優先して復旧に努めていただくようにしています。

ほかにもいかがでしょうか。

(委員：静岡県浜松土木事務所)

浜松土木事務所長でございます。

先ほど、危機管理課長様から津波対策事業につきましてご紹介がありましたので、私どもの方での津波対策事業につきましてご紹介したいと思います。資料がなく申

し訳ありませんが、場所は今切口の付近、海釣り公園がございしますが、あの背後に堤防がございします。今まで8メートルの堤防がありました、そこを今嵩上げをしまして、津波の進入を防ごうという工事をしております。合わせまして、浜名湖港湾の部分に、海釣り公園の利用者、港湾事業者の方も含めた避難場所として、土を盛り土にしまして、高さ22メートルの命山を造設しております。大量の土砂が必要になるため、土砂により工期が少し前後するかもしれないのですが、現時点で令和4年の完了を目指しております。これは2つの意味がございまして、1つは防潮堤をあげていけば、直接津波の被害が減っていくということでございします。もう一つは、浜松側の防潮堤、こちらは昨年3月末までに完成しておりますが、それと対を成すような防潮堤を造ることによりまして、浜名湖内に流れてくる津波の低減を図るといったことで、浜名湖側から溢れてくる津波に効果があると考えております。

この先、海釣り公園だけではなく、西の方に伸ばしていかなければならないのですが、湖西市さんともいろいろな協議をさせていただいております。実現に向けて協議をさせていただいているところでございします。みなさんにまだ、ご紹介ができなくて申し訳ありませんが、湖西市さんとは、月に一回以上のペースで連携・協議をしながらすすめておりますので、その点ご理解をいただけたらと思います。

工事を実行するにあたっては、大量の土砂を動かさなければなりません。そのダンプ運行などいろいろご迷惑をおかけすると思いますが、その点はぜひご理解をいただければと思います。以上です。

(進行：市長)

ありがとうございます。浜松土木さんと市とで協議をさせていただいて、新居方面の方はご覧になっている方もいらっしゃると思いますが、浜松には防潮堤ができて湖西市はどうするのかといった声もあります。あそこの工事をしていただいて、今切の防潮堤、津波対策につきましては、津波をくい止めるものができてきます。また、それ以上のものにつきましても、現在立地適正化計画を年度末に策定をします、その中でこれからの計画を考えていけたらと思っております。大きな工事などは大量の土砂なども必要になってきます。これにつきましても着実に前にすすめていきたいと考えております。また、県と協議をしながらすすめたいと思っております。

ほかにはいかがでしょうか。

(委員：地域防災指導員連絡会会長)

よろしいでしょうか。地域防災指導員です。静岡県防災というアプリがございまして、今、静岡県では、そのアプリを使って避難所におけるコロナ対策としまして、密にならない受付をするというシステムをすすめております。10月に県の方とタイアップをしまして、鷲津防災センターを使用して実際に受付を行いました。もう少ししますと運用が可能になると思います。静岡県アプリはスマートフォンで見ることができ

ますので、コロナ関係も含めまして災害が起こったときに運用ができるかと思いますので、宣伝をしていただきたいと思います。

(進行：市長)

ありがとうございます。おっしゃっていただいたようにモデル事業として、行っていただきました。このアプリは新型コロナ対応として、受付をスムーズにするものであったり、通常の災害でも湖西市にいないときにも避難所の場所を確認することができる機能もありますので、ぜひこちらはご登録いただければと思います。

ほかによろしいでしょうか

(委員：子ども会連合会会長)

防災ほっとメールで避難所に避難してくださいなどのメールがくるときがあると思いますが、どこの避難所が開設しているかの情報はでていないため、避難していいかわからない。避難しなくても大丈夫か、避難所はあいているのかわからず、浜松市や豊橋市はどこの避難所が開設されたとかわかるのでそういった情報がないと自分の地域はどこまで避難した方がいいのかわからない。湖西市はそこまで台風の被害がないのでいいのですが、台風 24 号の停電のときに避難してくださいのメールが来たとき、自分が避難した方がよいか、避難してもよいのかわからなかったため、どこが避難できるのかわかればよかったなと思った。

(進行：市長)

僕がお答えして、補足があったら危機管理課から補足してほしいんですけども、停電の時もちろんですし、台風の時も避難してくださいといった情報や、その前の高齢者の避難だったり様々な段階があります。なるべく、その避難所を開設した時には、どこを開設していますといった停電時に情報を流していたと記憶しています。

災害や地域によって、地震や台風などの災害によっては避難場所が違ったり、地域によって避難場所が違うので、小中学校であったり公民館であったりします。その点につきましては、広報こさいでどこの地区にお住まいの方はこの災害の場合の避難所はここですよといった内容をご自宅で確認していただいております。どうしても市内全域ですと、ここここを開設しましたといった情報をすべて出せるかという情報が非常に多くなってしまいますので、土砂災害の時には全部を出せないかもしれませんが、極力、わかりやすく防災メールを含め情報を提供できるように今準備をすすめております。危機管理課の方で補足ありますか。

(事務局)

少し補足をさせていただきます。湖西市の場合は大きな河川等はないため、洪水で浸水をするといった想定は今のところしておりません。被害が発生しないというわ

けではありませんが、想定としては河川の氾濫等は発生しないという想定となっております。湖西市として危険がある災害としましては、大雨による土砂災害が想定されております。市内に230カ所ほど土砂災害の警戒区域というものが指定されております。土砂災害の危険のある区域につきましては、地区の自主防災会の皆様に地区の避難所はここですといったハザードマップをお配りしております。以前の台風の際には、土砂災害警戒区域にお住まいの方に避難してください。避難の準備をしてくださいといった情報のお知らせをさせていただいて、自主防災会さんをお願いして、避難場所の開設を依頼しておりました。主に、地区の公民館などになります。台風24号の際に、土砂災害警戒区域ではないが、家にいると不安といった方やどこに避難したらよいのかといったお問い合わせを多くいただいたため、運用を見直し、土砂災害警戒区域にお住まいでない方も避難できるよう、公共施設を開設し、そちらに避難していただくように考えております。どこで避難所が開設していて、開設していない場所はここであるといった情報については、先ほど市長もおっしゃられておりましたが、防災ほっとメールでは情報量が多くなってしまうので、ホームページ等も活用して周知ができるようにこれからも努めてまいります。以上です。

(進行：市長)

ありがとうございます。手段によって、なるべくわかりやすく多様な手段で周知をしていきます。

(委員：子ども会連合会会長)

最近は行ってないですが、子どもが小さいときによくおちばの里親水公園に行っていたんですけども、あそこは同報無線は入らないと思う。昼のチャイムもならない。小さな子どもも多く遊びに行くので、地震の時とか同報無線が流れないのは心配。今は入るようになっていませんか。

(事務局)

おちばの里親水公園に同報無線が設置されているか、今確認を取っておりますが、同報無線の設置につきましては、基本住んでいる地域を対象としております。気象警報などは、事前に情報がわかりますので、予報をみていただければと思います。地震の場合は事前にはわかりませんが、地震が発生したことはわかりますので、身の安全を確保していただくことをお願いしたいと思います。今後、同報無線を新しく設置するといった予定はありませんが、必要に応じて検討をすすめてまいります。よろしくお願いたします。

(進行：市長)

同報無線はまずは、住居地区への設置が優先となっておりますが、人が集まるとこ

ろにつきましては、順次考えてまいります。

お時間もそろそろ過ぎておりますので、よろしければ意見交換を閉じさせていただいて、事務局にお返ししたいと思います。よろしいでしょうか。

《意見なし》

貴重なご意見をありがとうございました。事務局の方にお返しさせていただきます。

(事務局)

長時間にわたり、意見交換をいただきありがとうございました。本日、ご承認いただきました令和3年1月版湖西市地域防災計画は、静岡県知事へ報告を行ったうえで製本し、皆様に配布させていただく予定であります。

以上をもちまして、令和2年度湖西市防災会議を閉会いたします。本日は誠にありがとうございました。お気をつけてお帰りください。